

社団法人 全日本川柳協会

平成 18 年度 通常総会議事録

( 平成 18 年度 2006 - )

日 時 平成 19 年 2 月 10 日 ( 土 )

場 所 外神田 1- 1 -1

千代田区「万世橋区民館」

# 社団法人全日本川柳協会

## 平成 18 年度通常総会議事録

1、日 時 平成 19 年 2 月 10 日 (土) 14 : 10 ~ 16 : 00

2、場 所 外神田 1- 1 - 1 千代田区「万世橋区民館」

### 3、出席者の確認

出席者数 50 名・委任状出席 222 名・合計 272 名

正会員現在数 424 名の内上記のとおり定足数 212 名に達しており、よって定款第 27 条により当総会の決議事項は有効であることを確認した。

### 4、議事録署名者選出

遠藤しげる、久保田半蔵門の 2 氏を議事録署名者として選出した。

### 5、議 事

今川乱魚会が議長となり次の事項を審議決定した。

#### 第 1 号議案 平成 19 年度事業計画承認の件

議長の指名により本田事務局長から、議案書に基づき平成 19 年度事業計画について説明。これらを一同に諮ったところ、全員一致これを承認した。

#### 第 2 号議案 平成 18 年度補正収支予算承認の件

議長の指名により塩見理事長から、平成 18 年度は岩手大会関連の助成金支給が決定したことにより収支額の増加があるため、実体に合わせて補正予算を作成したい旨の説明があった。これらを一同に諮ったところ、全員一致原案どおりこれを承認した。

#### 第 3 号議案 平成 19 年度収支予算承認の件

議長の指名により塩見理事長から、平成 19 年度予算案について議案書に基づき説明があり、質疑応答を行なったのち、全員一致原案どおりこれを承認した。

- 第4号議案 役員・人事の件  
新理事の選任について提案がなされた。津田進氏を理事に選任する。  
理事会推薦による新常任幹事の委嘱について提案がなされた。  
栃木県・篠田 東星氏 和歌山県・三宅 保州氏  
大阪府・高田美代子氏 山口県・進藤 竹生氏  
、 について一同に諮ったところ異議なく全員一致これを承認した。議長から議案書に基づき、 について理事会で推薦、 について一同に諮ったところ異議なく全員一致これを承認した。なお、被選任者はいずれもその就任を承諾した。
- 第5号議案 80歳以上の功労者顕彰の件  
議長の指名により、本田事務局長から、80歳以上の功労者顕彰の候補者について説明がなされたが、候補者の活動歴などを具体的にまとめ、地方に該当者がいないかどうかを検討してから正式に決定することとなった。全員一致でこれを承認した。
- 第6号議案 川柳文学賞の件  
議長より、議案書に基づき川柳文学賞について説明の後、意見交換がなされた。対象の個人句集は出版社に限らず結社からの発行など幅広く取り上げることとし、川柳文学賞の選考委員については、委員長に大野風柳常務理事、委員に斉藤大雄常務理事、大木俊秀常務理事、久保田半蔵門監事、林えり子氏（作家）の5名が候補に挙げられた。これらを一同に諮ったところ、全員一致これを承認した。
- 第7号議案 その他  
出席者から次の発言があり、一同に諮ったところ全員これを承認した。  
清水厚実幹事から、全国大会の青少年部門に教育新聞社から賞を出したいとの提案がある旨の説明があった。  
猿田理事から、NHK番組において川柳が取り上げられるように働きかけをしてほしい。  
今川会長から、東京・大阪以外の場所においても常任幹事会を開催して欲しいという意見があるので、4月に宮城県仙台市で常任幹事会を開催することとしたい。

以上により本日の議事を終了し、議長から謝辞を述べたのち閉会を宣した。